

令和3年度予算のお知らせ

健康保険料率を前年度に引き続き
千分の84に据え置いての予算編成

当健保組合の令和3年度予算が、2月24日に開催された第155回組合会において
可決・承認されましたので、その概要をお知らせいたします。

■収入

科目	予算額(千円)	介護保険第2号被保険者 たる被保険者等 1人当たり額(円)
介護保険収入	272,350	126,911
繰入金	81,232	37,853
雑収入	4	1
合計	353,586	164,765

■支出

科目	予算額(千円)	介護保険第2号被保険者 たる被保険者等 1人当たり額(円)
介護納付金	323,475	150,734
介護保険料還付金	100	47
雑支出	11	5
予備費	30,000	13,979
合計	353,586	164,765

<予算の基礎数値>

- ・被保険者 3,755人
- ・平均標準報酬月額 643,937円
- ・総標準賞与額(年間合計) 1,872,805千円
- ・被保険者の平均年齢 43.87歳
- ・健康保険料率(調整保険料含む) 84.00/1,000
事業主55.93/1,000 被保険者28.07/1,000)
- ・介護保険料率 14.0/1,000
(事業主7.0/1,000 被保険者7.0/1,000)

第155回組合会
その他特記事項

- 理事長専決事項報告・承認
- 新型コロナウイルス感染予防のため
会議室とWEB会議方式により開催



■収入

科目	予算額(千円)
健康保険収入	2,522,998
保険料収入	2,522,471
国庫負担金収入	526
その他	1
調整保険料収入	43,726
繰入金	383,287
国庫補助金収入	1,704
財政調整事業交付金	21,600
雑収入	14,005
合計	2,987,320
経常収入合計(A)	2,535,701

■支出

科目	予算額(千円)
事務費	77,159
保険給付費	1,201,277
法定給付費	1,131,186
付加給付費	70,091
納付金	1,484,023
前期高齢者納付金	746,232
後期高齢者支援金	737,384
病床転換支援金	2
日雇拋出金	382
退職者給付拋出金	23
保健事業費	122,879
財政調整事業拋出金	43,726
連合会費	812
積立金	3,284
予備費	50,000
還付金・その他	4,160
合計	2,987,320
経常支出合計(B)	2,890,084

経常収入支出差引額 (A)-(B) - 354,383千円

※四捨五入の端数処理のため、各科目の合計が収入・支出合計等と一致しない場合があります。

総報酬割が導入されたため、健保組合が国に納める介護納付金が増加しています。令和3年度の介護納付金は令和2年度予算比3,631万円(12.6%)増の3億2,348万円を計上しています。介護保険収入だけでは賄えないため積立金より8、123万円を繰り入れての予算編成となっています。介護保険料率は前年度と同じの千分の14で負担割合は事業主と被保険者の折半(千分の7ずつ)です。介護納付金はこれからもさらに増大することが見込まれ、介護保険料率の引き上げも検討せざるを得ない状況となっています。

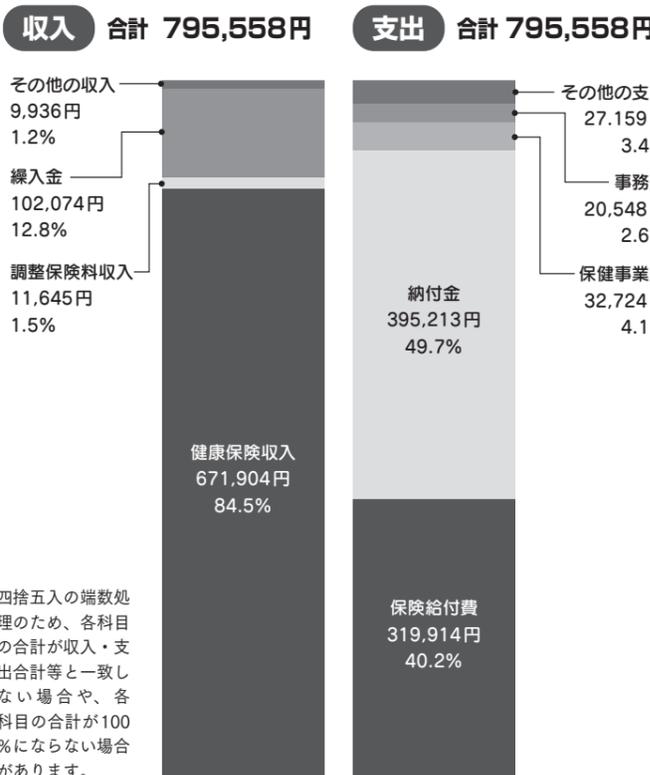
●健保組合を取り巻く状況

健康保険組合連合会が公表した令和元年度決算見込によると、全健保組合の経常収支は約2,500億円の赤字となつていますが、前年度に比べ赤字額は約550億円減っています。理由として保険料収入が前年度比で減ったことに加え、保険給付費が増え、さらにデータヘルス計画などの健康維持・増進のための保健事業費が増えたことがあげられます。健保組合の35%は赤字決算となっており、依然として健康保険組合を取り巻く状況は厳しいことには変わりありません。

そのような中、令和3年度の当健保組合の健康保険料率は前年度と同様千分の84としての予算編成となりました。高齢者医療への納付金増大が見込まれることから、経常収支で約3億5,438万円の赤字予算となりました。とくに支出面で前期高齢者納付金が令和2年度比で約2億2,000万円増となっており、健保財政は依然として厳しいものとなっております。

当健保組合は、本年度も引き続き医療費抑制に向けた事業の推進など財政健全化施策を実施してまいります。皆様方におかれましても、当健保組合の行っている各種健診事業等を積極的に利用され、健康の維持増進に努めてくださいますようお願いいたします。

被保険者1人当たりの収支の割合【健康保険(一般勘定)】



※四捨五入の端数処理のため、各科目の合計が収入・支出合計等と一致しない場合や、各科目の合計が100%にならない場合があります。

●健康保険(一般勘定)
保険料の約6割が納付金に

収入の大部分を占める保険料は、前年度予算より7,051万円増の25億2,247万円を見込みました。支出は皆様やご家族の医療費に使われる保険給付費が12億128万円、高齢者医療への納付金は14億8,402万円を見込みます。令和3年度

力をお願いいたします。

令和3年度も令和2年度に引き続き「データヘルス事業」を積極的に実施し、データ分析に基づく効果的な保健事業の計画を展開してまいります。

の納付金は令和2年度予算に比べ3億2,534万円の増となり、納付金の保険料収入に占める割合は58.8%となっています。また、皆様の健康を守るための保健事業費には1億2,288万円を計上しました。以上のことより、単年度の実質的な財政状況である経常収支では3億5,438万円の赤字を見込んでいます。

●介護保険(介護勘定)
介護納付金は前年度比で
12.6%増

令和2年度より介護納付金に全面